



日 時	平成 17 年 10 月 15 日(土) 9 時 30 分～12 時 00 分
場 所	新赤坂事務所:港区赤坂 5 丁目 13 番-6 赤坂キャステール、ソフィア
出席者	理事 : 植村、竹政、内田、西村、上田、山内、泉澤、神野、富田、土屋、岡 監事 : 大久保、高柳 事務局 : 鹿野 (順不同、敬称略) (計 14 名)
欠席者	理事(委任状有): 廣瀬、岡崎、宮川、関口
議 題	特別事項 審議事項 1 新入会員承認 (植村) 2 MOT アドホックコミティー発足提案 (竹政) 3 退会者の個人情報保護 (植村) 4 財務改善 Task Force 運営方針 (富田) 5 赤坂事務所住所・英文表示 (富田) 6 理事掲示板への部会情報等の定期的掲載の提案 (富田) 7 WPR 総会参加提案 (上田) 8 HPIにての求人紹介 (竹政) 報告事項 1 事務所移転、代表者交代届出中間報告について (竹政) 2 名簿の管理 (植村) 3 9 月度会計状況報告 (土屋) 4 日刊建設工業新聞への記事掲載について (植村) 5 06 年以降の日本での FE 試験について (宮川) 6 オレゴン州試験委員会による最後の FE 試験 (内田)
添付資料	添付 1. MOT アドホックコミティー発足提案 添付 2. 財政改善 Task Force 運営方針(案) 添付 3. 赤坂事務所住所・英文表示の件 添付 4. 理事会掲示板への部会情報等の定期的掲載の提案



議事内容	アクション
<p>●報告事項</p> <p>①事務所移転・代表者交代届出中間報告(竹政理事) 現在、総務部会で対応中である。前会長が海外出張中で中断しているが帰国後再開予定。</p> <p>②名簿の管理 (植村会長) メールにて名簿が配布されることがあるが、個人情報保護法に照らして厳格な管理が必要である。ファイルへのパスワード管理等運用を検討する。</p> <p>③9月度会計状況報告 (土屋理事) 予算消化状況に関する説明が行われ、JSPEの財政状況について討議された。今後のJSPEの活動について、より事業として成立させるという認識が必要なことが確認された。また領収書の提出は速やかに行うこと。</p> <p>④日刊建設工業新聞への記事掲載について (植村会長) 記事の内容について概略説明され、今後もこのようなPR活動を継続する重要性について確認された。</p> <p>⑤06年以降の日本でのFE試験について (内田理事) NCEESと28日に会議を持ち、日本でFE試験を継続していくための条件、JPECの立場や責任について討議する。可能性はあるが、再会は早くても来年の10月以降となるであろう。</p> <p>⑥オレゴン州試験委員会による最後のFE試験 (内田理事) 29日午前中に、JPECとOSBEELSで恒例の連絡会・プレゼンを行う。OSBEELSよりEd Butts夫妻とMari Lopezが参加する。JSPEからは2名参加し、半期の活動報告(植村会長)を行う。FE試験当日のプロクターはEd Buttsである。11年にわたるオレゴンとの最後の試験であり、JSPEからのボランティアによる協力が不可欠である。</p> <p><u>OSBEELS歓迎会について</u> * 10/30(日)のFE試験に先駆けて、10/28(金)19:00-(場所:予約中)にOSBEELSのMr.ED Butts(ご夫妻)とMs. Mari Lopez(Executive Secretary)の3名、及び全米試験委員会(NCEES)代表者のMs.Browne(Executive Director)、Mr.Carter(Associate Executive Director)、Mr.Nishimura(Consultant)の3名を囲んで歓迎会を開催する(NCEES分の費用はJPECが負担)。</p> <p>* 理事、監事、会員に参加を呼びかけ予定。</p>	

承認	植村 大輔
承認	上田 昌哉
承認	西村 謙史
記録作成	岡 孝則